

様式第三

認定事業再構築計画内容の公表

1. 認定した年月日 平成21年9月15日

2. 認定事業者名 キッコーマン株式会社

3. 事業再構築計画の目標

(1) 事業再構築に係る事業の目標

キッコーマン株式会社は、高いクオリティの商品・サービスを提供していくことを経営理念に掲げ、「食と健康」の分野でのグローバルな事業展開を行っている。

トップブランドであるキッコーマンしょうゆを始めとして、つゆ・たれ等のしょうゆ関連調味料や飲料・酒類・健康食品・バイオなどの事業を日本や北米、欧州、アジア・オセアニアなどの地域で展開するとともに、新たな市場の開拓を行っている。

今後のさらなる発展に向けて、昨年、キッコーマングループの将来ビジョンとして「グローバルビジョン 2020」を定めた。このビジョンを実現するためには、持株会社が立案するグループ戦略の下に、各事業会社が価値創造力を更に強化し、グループ全体の企業価値を最大化できる経営体制を構築することが必要であると考えている。このような観点から、キッコーマン株式会社はグループ経営体制を持株会社制に移行することとした。

キッコーマングループが今後の成長戦略を支える経営体制として持株会社制に移行する目的は以下のとおりである。

① グループ戦略機能の強化

持株会社制に移行することで、グループ経営戦略の立案機能を強化するとともにグループ経営資源の配分を最適化する。

② 各事業会社の価値創造力強化

各事業会社は、グループ経営戦略に基づき、それぞれの権限と責任の下、担当する事業に特化し、価値ある商品・サービスの提供を行う。

③ グループシナジーの発揮

持株会社を核にグループの持つ人材・技術・ノウハウ等を横断的に活用することでグループシナジーを発揮する。

(2) 生産性の向上を示す数値目標

生産性の向上としては、平成24年度には平成20年度に比べて従業員一人当たりの付加価値額を7%向上させることを目標とする。

4. 事業再構築計画の内容

(1) 事業再構築に係る事業の内容

① 中核的事業

食料品製造・販売事業（しょうゆ、しょうゆ関連調味料、食品、酒類、飲料、医薬品等の製造及び販売事業）

② 選定理由

キッコーマングループが運営している事業のうち、食料品製造・販売事業が連結売上高、連結営業利益のそれぞれ7割以上を占めており、今後国内外市場において更に付加価値の高い商品・サービスの提供を行っていくことが、キッコーマングループの最重要経営課題と位置づけている。

③ 事業再構築に係る事業の内容

（事業構造の変更：新規分割）

キッコーマン株式会社は、会社法に定める新設分割の方法を用いて、食料品製造・販売事業（飲料販売事業を除く）を「キッコーマン食品株式会社」、飲料販売事業を「キッコーマン飲料株式会社」、総務、人事、経理、情報システム等の間接業務を「キッコーマンビジネスサービス株式会社」にそれぞれ継承させることにより分社化し、以後は持株会社として、グループ戦略機能及び事業会社の総括管理機能を担っていく。

（事業革新）

持株会社制移行後、キッコーマン食品株式会社及びキッコーマン飲料株式会社は、各事業の成長を牽引し高付加価値商品の開発等を推し進めることにより、新商品の売上高合計を持株会社、キッコーマン食品株式会社、キッコーマン飲料株式会社及びキッコーマンビジネスサービス株式会社の簡易連結における全売上高の1%以上とすることを目標とする。

- (2) 事業再構築を行う場所の住所
キッコーマン株式会社
本店所在地：千葉県野田市野田 250 番地
- キッコーマン食品株式会社
本店所在地：千葉県野田市野田 250 番地
- キッコーマン飲料株式会社
本店所在地：千葉県野田市野田 250 番地
- キッコーマンビジネスサービス株式会社
本店所在地：千葉県野田市野田 250 番地

- (3) 関係事業者
(新設分割設立会社)
キッコーマン食品株式会社
キッコーマン飲料株式会社
キッコーマンビジネスサービス株式会社

- (4) 事業再構築を実施するための措置の内容
別表のとおり

- (5) 事業再構築の開始時期及び終了時期
開始時期：平成21年10月
終了時期：平成24年 9月

- (6) 事業再構築に伴う労務に関する事項

① 事業再構築の開始時期の従業員数（平成21年10月1日予想）

キッコーマン(株)	435名
キッコーマン食品(株)	1,177名
キッコーマン飲料(株)	41名
キッコーマンビジネスサービス(株)	152名
(計)	1,805名

② 事業再構築の終了時期の従業員数（平成24年9月30予想）

キッコーマン(株)	432名
キッコーマン食品(株)	1,117名
キッコーマン飲料(株)	41名
キッコーマンビジネスサービス(株)	140名
(計)	1,730名

③ 事業再構築に充てる予定の従業員数

キッコーマン(株)	435名
キッコーマン食品(株)	1,177名
キッコーマン飲料(株)	41名
キッコーマンビジネスサービス(株)	152名
(計)	1,805名

④③中、新規に採用される従業員数

キッコーマン(株)	185名
キッコーマン食品(株)	25名
キッコーマン飲料(株)	なし
キッコーマンビジネスサービス(株)	なし
(計)	210名

⑤ 事業再構築に伴い出向又は解雇される従業員数

出向予定人員数	160名
転籍予定人員数	1,370名
解雇予定人員数	なし

別表：事業再構築の内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
<p>事業構造変更</p> <p>会社の分割による中核的事業の開始、拡大又は能率の向上</p>	<p>・キッコーマン株式会社の食料品製造・販売事業（飲料販売事業を除く）を「キッコーマン食品(株)」に、飲料販売事業を「キッコーマン飲料(株)」に、総務、人事、経理、情報システム等の間接業務を「キッコーマンビジネスサービス(株)」にそれぞれ継承させる。</p> <p>(1)食料品製造・販売事業（飲料事業を除く）</p> <p>①分割会社 名称：キッコーマン株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 茂木 友三郎 資本金：11,599 百万円</p> <p>②継承会社 名称：キッコーマン食品株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 染谷 光男 資本金：5,000 百万円 発行される株式を引受けるもの：キッコーマン株式会社 分割予定日：平成21年10月1日</p> <p>(2)飲料販売事業</p> <p>①分割会社 名称：キッコーマン株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 茂木 友三郎 資本金：11,599 百万円</p> <p>②継承会社 名称：キッコーマン飲料株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 重山 俊彦 資本金：100 百万円 発行される株式を引受けるもの：キッコーマン株式会社 分割予定日：平成21年10月1日</p> <p>(3)総務、人事、経理、情報システム等の間接業務</p> <p>①分割会社 名称：キッコーマン株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 茂木 友三郎 資本金：11,599 百万円</p> <p>②継承会社 名称：キッコーマンビジネスサービス株式会社 住所：千葉県野田市野田 250 番地 代表者の氏名：代表取締役 佐藤 幸男 資本金：100 百万円 発行される株式を引受けるもの：キッコーマン株式会社 分割予定日：平成21年10月1日</p>	<p>租税特別措置法第80条第1項3号（認定事業再構築計画等に基づき行う登記の税率の軽減）</p> <p>租税特別措置法第81条第5項（会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）</p>
<p>事業革新</p> <p>第2条第4項第2号イ</p>	<p>持株会社制に移行後、キッコーマン食品(株)及びキッコーマン飲料(株)は、各事業の成長を牽引し高付加価値商品の開発等を推し進めることにより、新商品の売上高合計を持株会社、キッコーマン食品(株)、キッコーマン飲料(株)及びキッコーマンビジネスサービス(株)の簡易連結における全売上高の1%以上とすることを目標とする。</p>	